

霞が関シアター+トークイベント「かすかな光へ」アンケート結果

2011/11/2実施

回答数 21人 / 参加者 24人

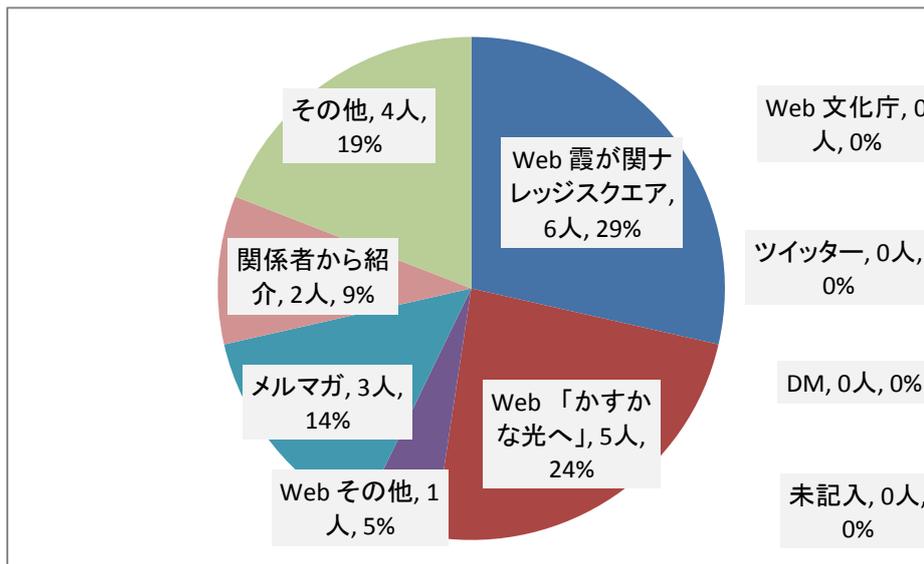
回答者属性

性別	
男	10人
女	7人
未記入	4人

年代	
～20代	4人
30～40代	5人
50～60代	7人
60代～	3人
未記入	2人

職業	
学生	4人
会社員	4人
公務員	3人
学校教職員	1人
団体(NPO含む)	0人
その他	4人
未記入	5人

1. 霞が関シアターを何でお知りになりましたか



2. 本映画に関するご感想、ご意見をお書きください。

- ・感性の響き合い、心の響き合い＝アートによる教育に大変感動しました。子育てや教育だけでなく政治、街づくりにも通じる内容でした。
- ・太田先生の思いがビシビシ伝わってきた。「人間の生命力は自ら変わる力を持っている」人間を信じ、互いの感性を響き合わせて生きて行こうと思いました。
- ・書ききれないほどの中身を学ばせていただきました。できれば自分の子育て真っ最中の我が息子たちに見せたいし、近くの母親たち・教師たちにも紹介したいです。
- ・教育関係者に限らず、老若男女問わず日本人皆が見るべき映画だと思いました。いい映画に出会えてありがとうございました。
- ・教育という立場からだけでなく、生きて行くという大きなテーマについて考えさせられました
- ・感性のままに生きる事の大切さを改めて感じました。今の社会で生きる中では難しい事ですがいろいろとちょっとしたきっかけを逃さずチャレンジしていきたいと思います。
- ・とてもいい映画でした。大田先生の人となりを知ることができ嬉しいです。「人権とは何か」考えさせられました。
- ・まさか霞が関でこの映画を見る事ができるとは思いませんでした。大田先生のお元気さの源を知ることができて感激です。考えさせられました。
- ・教育という事を色々な角度から考えさせられました。
- ・とても考えさせられました。
- ・教育とは何かを考える良い機会となりました。目からウロコ改めて気づかされることの多い映画でした。
- ・とても面白かった
- ・本を買ってしっかり理解します。人としてどう生きるのか、愛する事、違いを尊重する事かな
- ・本当の「豊かさ」とはを考えさせられました。物質、効率優先の代償として人間らしい感性を失ってしまいました。関わりの中から少しずつ変えていけばと思います。
- ・大田先生の若き頃からこれまでの多岐にわたる活動を知り、その精力的な活動に驚かされました。教育とは人が生きる事とは、など色々な事を考えさせられ、勉強になりました。大田先生の言葉を振り返って自分の中で何度もかみしめ考え続けていきたいです。
- ・大田先生の考え方は、子供を発達の可能性とする子供中心の考え方がはいけいにはあるのかなと思った。「身についた知」にするためには、ということを考えさせられたし、「教育は促成栽培ではない」というのはとても印象に残った。教育を志す者として考えるための一つの手がかりが得られたような気がする。
- ・教育が日々の地味な人とのかかわりから始まるという事が新鮮でした。
- ・大田先生がビデオの中で教育とは何か、また学習とは何かを述べられていましたが、共感する事が多くとても勉強になりました。
- ・こういうタイプの映画はあまりみた事がないので新鮮であった。
- ・無縁社会への問題意識から見に来たがそれに応える内容であった。しかし、それにもましてこれは教育の映画であったと思う。その相互の問題意識が関連し合うポイントがまさに目からうろこでした。
- ・色々ことばの重みを感じさせられるとても良い映画でした。

3. トークイベントについてのご感想、ご意見をお書きください。

- ・おもしろかった
- ・少し早口。「ゆとり教育」が社会全体のあり方の中で国民的課題として運動されるべきであり今日最重要の課題と考えるべき。
- ・とても聞きやすいお話で、官僚をなさっていたような気がしない位親しみやすさを覚えてしまいました。もっといろいろな角度から教育についてお話を聞きたいと思いました。
- ・感性ってどういうものなんだろうな、ととてもあいまいなものであるなあと感じた。子供の生涯学習、ゆとり教育も共感できるし、そうであるべきだということもあるけど、強制と自由をバランスよくやっていくのが大事なのかなあと思った。
- ・生の寺脇さんをはじめて拝見しました。「ゆとり」についての裏話を聞いてよかったです。
- ・普段聞く事のないお話を聞いて勉強になりました。先生ありがとうございました。
- ・寺脇氏は役所では仕事しづらかったと思う。おもしろい話だった。
- ・私にとっては教科書裁判、生涯学習、ゆとり教育の導入と私が抱えてきた問題関心、また自分が受けてきた教育の方針がどのようなプロセスを踏んでなされているかまさに生き証人の話が聞けた。
- ・とてもおもしろかったです

4. 会場について(霞が関ナレッジスクエア)ご感想、ご意見をお書きください。

- ・スッキリした会場でいい。
- ・民設民営の公民館、応援しています！
- ・人数が少ないのでゆったりと観る事が出来てよかったです。
- ・良いところですよ
- ・会社からとても近くて便利で有難いです。
- ・利便性が良い。
- ・贅沢ではなく落ち着いた雰囲気好きになりました。
- ・場所がよくわからなく迷いました。
- ・職場から近く好立地と思う。
- ・文部省の間裏でかつての反文部省の家永教科書裁判の内容を扱い、終いには元文部省の官僚が登場するという非常に面白いロケーション設定でした。
- ・良い施設だと思います。

5. 取り上げて欲しい映画、テーマ、ゲスト等ございましたら、ご記入ください。

- ・人間の絆を強くする事の重要性を知る悟る事ができる映画を。
- ・世の中にはなかなか目に触れられないけど心に響く事のある映画をお願いします。
- ・たくさんあります。いい映画なのでもっと集まってもらえると良いですね。
- ・戦争、時事問題(原発など)
- ・虐待問題、自殺問題
- ・国際人としてのスタンダードとしての日本文化を探求するテーマ。(英語必須の流れの中で)
- ・林竹二さんの記録映画などないでしょうか？
- ・無理かもしれないが、宮崎駿とかアニメ関係者。手塚治虫がいればそういう人でもいいと思うが、残念ながら。
- ・ドキュメンタリー「Festival Express」、内山節をゲストに無縁社会と60年代運動について
- ・いつも興味深い企画をしていただきありがとうございます。